

「フェアトレードデイ垂井」ボランティアに参加しました

4月30日(土)「フェアトレードデイ垂井」ボランティアに本校生徒2名が参加しました。

「フェアトレード」とは、人と地球にやさしい貿易のしくみです。社会的・経済的に立場の弱い人びとに継続的に仕事を作り出し、労働や生産品に見合った公正な対価を支払うことで、自立した生活を送る支援をしているそうです。



アフリカや東南アジア諸国のかばんや衣類、紅茶やコーヒー豆などが並び、会場は異国情緒に包まれていました。

係の人から説明を受けた後、ボランティア開始。来場者に会場マップを配布し、案内をしました。



Bangladesh の伝統刺繍、ノクシカタの体験コーナーの手伝いをしました。大きなベッドカバーをみんなで刺繍していきます。



《生徒の感想》

私は刺繍のボランティアをやりました。7年経っても完成しないベッドカバーの刺繍です。小さい子がやっているのを手伝いましたが、子どもの集中力や表現力はすごいと感じました。また、やっていくうちにどんどん上手になっていく過程も見られて、楽しかったです。ノクシカタ刺繍の歴史も学ぶことができ、とても充実した時間を過ごすことができました。(2年女子)

